

# ヨコハマタイヤマニュファクチャリングバージニア(YTMV)CSRレポート

**事業内容:** 乗用車およびライトトラックタイヤの生産  
**敷地面積:** 24,300m<sup>2</sup>  
**従業員数:** 950人(2013年12月末)  
**所在地:** 1500 Indiana Street, Salem, VA 24153

**相談・苦情などの受付窓口:**

TEL: 800-433-9851  
 Director, EHS, Neil Dalton  
 メールアドレス: Neil.Dalton@yokohamatire.com



## 社長ご挨拶



村上 徹郎

2014年1月1日付けの組織変更によりヨコハマタイヤコーポレーション(YTC)から製造機能を分社化し、2つの新しい子会社が誕生しました。既存のバージニア州セラムはYTMVに、ミシシッピ州ウエストポイントに新しく建設中のヨコハマタイヤマニュファクチャリングミシシッピ(YTMM)になりました。YTMVはYRCの基本理念に従い、全世界の人類と環境の保護に努めることを約束します。YTMVはYRCグループ内において北米での重要なタイヤ生産工場であり、長年の実績を基に、北米での今後の成長と拡大を踏まえ、確実なCSRの基礎を確立してきました。

ISO14001環境管理システムのもと、確固たる環境方針を持っています。継続的な改善、総合的コンプライアンス、埋立て産業廃棄物量の削減、エネルギーの有効活用に焦点を当てており、従業員と社会への環境影響は確実に改善しています。

2013年度は最重要点として、廃棄物削減における積極的な目標値を設定しました。YTMV全従業員の努力の結果、2012年度と比較して26%廃棄物の削減を達成することができました。さらなる改善に挑戦することが今の私たちの目標です。

地球にやさしい持続的社會に貢献するには、環境や資源破壊につながる製品の開発や製造を進めなくてはなりません。

横浜ゴムの基本理念を基に私たちの製造管理を有効に進め、かつ環境保護の目的意識を持つことが、地球環境持続の成功の鍵となります。

## 組織統治

当社は、州・連邦の環境規制を順守しています。アメリカでは、化学物質の使用、大気や水域への排出、廃棄物の報告が義務付けられています。当社は、定期的に監視を行い、すべての規制順守に取り組んでいます。

## 人権

当社は人権保護に厳格に取り組んでいます。2013年度は製品に使用する原材料に紛争鉱物が使われていないことを仕入先に確認しました。

## 労働慣行

### 健康・安全ポリシー

当社は従業員を最も価値のある資産と考えます。各従業員の安全が最優先課題です。私たちは従業員の安全で健康な労働環境を確立・維持する責任があるという信念を持っています。

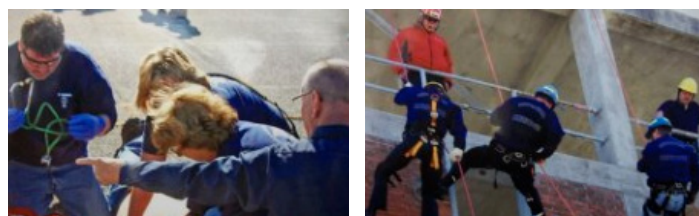
### 主なガイドライン

- ・YTMVは全ての法規制を順守します。
- ・YTMVは全従業員に毎年、安全訓練(トレーニング)を実施します。
- ・YTMVはリスクを低減するため継続的にリスクアセスメント、安全監査、2S、危険予知(ハザードアイデンティフィケーション)などの活動を行います。
- ・YTMVは危険認識(Safety Awareness)の啓発活動を継続的に推進します。
- ・YTMVは全従業員と契約者に安全要求の順守を求めています。
- ・YTMVは従業員に個人保護具を準備します。

私たちは安全で健康的かつすべての利益になる収益性の高い職場を持つことができよう皆で活動します。

### 緊急対応

当社は高いスキルを持った「緊急対応チーム」を組織し、職場で起こり得るいかなる医療緊急事態に毎日24時間対応しています。このチームのメンバーは狭い空間や高所からの救出など、いろいろな状況に対応できるよう業界で一番の訓練を受けています。当社には現在25人の「緊急対応チーム」メンバーがおり、常に災害や火災等の緊急対応訓練を行い、従業員に意識啓発を行っています。これら定常の訓練に加えて、このチームメンバー(25-30人)は工場内で起こり得るあらゆる緊急事態に対応できるよう全員が毎年5日間の訓練コースに参加しています。



## EMSミッション

地球資源と環境の保全に努めています。3R (Reduce, Reuse and Recycle) の概念を通して、効率的で効果的な材料・資源の使用を徹底することを目指しています。

当社のすべての従業員と構内の契約者は、決められたすべての環境要求、手順に従うことを求められています。

## 環境データ

項目		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
廃棄物発生量(t)		2,956	3,519	4,134	2,794	2,259
埋立率(%)		41.7	46.0	33.4	21.6	4.4
埋立量(t)		1,234	1,618	1,379	603	98
エネルギー使用量 (原油換算:kl)	電力	20,747	21,635	22,178	21,527	19,939
	燃料	11,232	11,840	11,705	11,624	10,958
	合計	31,979	33,475	33,882	33,150	30,897
温室効果ガス排出量(千t-CO <sub>2</sub> )		66.8	70.0	70.9	69.2	64.5
水使用量(千m <sup>3</sup> )		171	196	198	134	108

※年度:1月~12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

## 化学物質管理

米国では、すべての製造業者は米国環境省(EPA)の有害物質規制法規(TSCA)を順守して運営しなければいけません。当社ではTSCA要求に準拠するだけでなく、そのほかの国際的な規制にも対応した社内基準と手順を確立しています。私たちの工場に入ってくる化学物質の管理や取り扱い手順を確立することは、従業員の安全を守るだけでなく、私たちの商品をお使いいただくお客さまの安全を守る基本です。

## 騒音/振動/臭気

2013年度に、近隣から1件の騒音苦情を受けました。苦情は当社の方向から大きな音が聞こえたというものでした。詳細な調査の結果、何らの異常も見つかりませんでした。また、その騒音が当社のプロセスから発したものか、当社以外から発したものののかも確認できませんでした。その後、住民へのフォローの結果、その夜以降、大きな音を聞いていないことを確認しています。

## コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

### 千年の杜、植樹

2013年11月8日に当社で第5回目の植樹会(累計8,200本)を行いました。



### 地域河川清掃

毎年、地元の団体、ボランティアに協力して、従業員のチームが近隣の河川、周辺のゴミ拾いを行っています。2013年度は4回目の参加で当社が地域環境の保全に努めていることを、近隣コミュニティにアピールする良い機会でした。参加チームが集めたものはプラスチック・ガラス瓶・ポリ袋・砂袋・家の外壁材・缶・おもちゃ等でした。



### エコデー

2013年9月14日に地元のエコデーに協力して、不要な電化製品の収集とリサイクルを行いました。2013年目標の5,000ポンド(約2.3トン)に対し、9,575ポンド(約4.3トン)を集めました。



### 基金集め、募金の結果

- ・アップルリッジファーム(恵まれない子どもたちの支援): \$10,000
- ・南西バージニアの子どもたちの達成表彰(ジュニアアチーブメント)(子どもたちに起業家と財務管理の価値を教育するプログラム支援): \$1,000
- ・ロアノークシンフォニー(地域のオーケストラを通しての地域芸術支援): \$5,000
- ・ユナイテッドウェー(ロアノーク地区の教育、家庭、老人や健康に関し支援が必要な分野への支援):  
会社/従業員=\$15,000/\$95,000、合計\$110,000